

令和2年4月1日

脳神経内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「小脳性運動失調症における自己抗体解析研究」への協力をお願い
脳神経内科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの血清・髄液・臨床情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2018年4月1日～2020年1月31日までに、研究課題名（自己免疫性神経筋疾患における抗神経筋組織抗体の検出）で、血清・髄液が保存され、検体の二次利用の同意が得られている小脳性運動失調症患者さんとコントロール（その他神経疾患）患者さん

研究期間：倫理審査委員会承認日～2025年2月28日

研究目的・方法：本研究は、小脳性運動失調症患者さんの血清・髄液中に存在する自己抗体の検索を行い、抗体陽性患者さんに対し免疫療法による症状改善につなげる研究です。また疾患特異的な新しい自己抗体がみつければ、病態解明および診断・治療法の開発につながります。

研究に用いる試料・情報の種類：研究課題名（自己免疫性神経筋疾患における抗神経筋組織抗体の検出）の研究において採取した残りの検体と電子カルテの臨床情報{年齢、性別、診断名、臨床経過、神経学的所見、治療内容・効果、検査・画像データ（血液一般、生化学、髄液細胞数、蛋白量、頭部MRI、脳血流シンチ）}を使用します。

外部への資料・情報の提供：提供する試料・情報は、対応表を作成し、匿名化したものを研究参加施設に提供いたしますが、対応表の提供はいたしません。提供する試料・情報は、郵送もしくは宅配便で送付し、研究期間中、提供先に送付する毎に試料・情報の提供に関する記録を作成し、岐阜大学大学院医学系研究科脳神経内科学分野内の外部から切り離されたコンピュータのハードディスク内に保存いたします。

研究組織：

◆ 岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経内科学分野

研究責任者：岐阜大学大学院医学系研究科脳神経内科学分野 教授 下畑享良

◆ 北海道大学 神経内科

研究責任者：北海道大学神経内科 准教授 矢部一郎

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりませ

ん。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、血清・髄液・臨床情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会および研究参加施設の倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究参加施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究者、岐阜大学、共同研究機関の北海道大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経内科学分野

電話番号 058 - 230 - 6253

氏名：木村暁夫

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経内科学分野

氏名：下畑享良

研究代表者

岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経内科学分野

氏名：下畑享良